

# いちご栽培管理 (R6.9.)

(有) 丸 富

8月は概ね太陽活動が活発な状態が続き、記録的な酷暑で害虫が発生した。露地作物では早魃傾向で水不足により作物が枯れたところもあった。月末は迷走台風がゆっくり通過して、全国的に大雨の天気になった。

## 花芽分化促進

花芽分化の促進に C/N 比を上げる。光合成を促進し、樹勢を維持したまま、花芽分化させる。

花芽分化する 15~20 日前から**笑顔 1,000 倍**(体内窒素が多い場合は、**バイオシャインシルバー 2,000 倍**)と**サンミネーラ 10,000 倍**を 2~3 回散布する。

## 芽なし対策

定植前後に長時間肥料切れすると、芽なし株になりやすいので、定植前の肥培管理に注意する。

芽なし対策に**天地の恵み 500 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を入庫前や陽光処理時に、灌注又は散水する。

## 害虫対策

近日点の満月頃には作物の樹勢が特に低下しやすいので、害虫の発生が盛んになる。苗床の周りから害虫が侵入することがあるので、周辺環境にも注意する。

周辺から侵入する害虫対策に**バイオアクト TS 50~100 cc/10a**を散水・灌水し、害虫対策を行う。

害虫の繁殖抑制に**バイオアクト TS 2,000~3,000 倍**を防除時に混用する。

## 病害対策

台風や前線を伴った低気圧が通過し、大雨が降ると、水と同時に作物が窒素を吸収し、窒素過多になるので、病害の発生が多くなる。

細胞壁の強化と窒素消化の促進に**酸カル 2,000~3,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を防除時に混用する。

## 発根促進

活着しやすいように、株冷・夜冷は入庫する前や定植 7 日前に、慣行は定植 7 日前に、酸素供給を行う。

夜冷・株冷の入庫前に、慣行の定植 7 日前に**G バランス DF 5,000 倍**を灌注、又は散水する。

定植後、活着促進に**天地の恵み 1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を 2 回灌注、又は散水する。

## 追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

**プロ液肥** 1,000~2,000 倍

**時を越えた贈り物(又は、天地の恵み)** 2,000~3,000 倍

**サンミネーラ** 10,000 倍

**バイオアクト TS** 5,000~10,000 倍

5~7 日毎に灌注、散水する場合  
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 5,000 倍、天然ミネラル 2,000~3,000 倍、海藻のエキス 5,000~10,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

**FAX0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)